

ふるすあるは絵画展 &
高次脳機能障害って？

いろんなきもち
だいじょうぶ。

うらはらなきもち
あるある

2023年7月24日(月) - 7月30日(日)

さいたま市立大宮図書館 展示スペース
(大宮区役所1階)

さいたま市高次脳機能障害者支援センター + NPO法人ふるすあるは 共催事業

開催概要

いろんなきもちだいじょうぶ。 ぶるすあるは絵画展 & 高次脳機能障害って？



オリジナルグッズ



絵画展ページ

日時 2023年7月24日(月)～7月30日(日) **入場無料**

9時～19時 ※24日(月)は16時から
※30日(日)は18時まで

主催 **さいたま市高次脳機能障害者支援センター**
NPO 法人ぶるすあるは 共催事業
(さいたま市高次脳機能障害普及啓発事業)

内容 **ぶるすあるは絵画展**
アクリル絵の具で描いた子どもたちの表情を中心に、多彩な絵を展示します

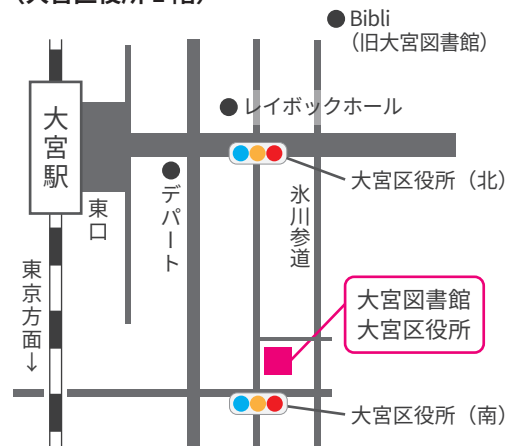
高次脳機能障害って？
「見えにくく、分かりにくい障害」と言われる高次脳機能障害をイラストを添えて伝えます
障害について学ぶクイズを行います(参加賞あり・いつでも参加可)

昨年も大人気!

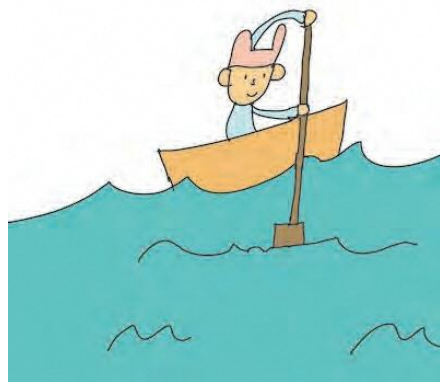
セルフケアや相談窓口に関する情報提供
簡単にできるセルフケアの方法や、様々な相談窓口についての情報提供を行います

工作コーナー ※イベントの最新情報は **サイトでご確認ください**
持ち帰れる「ぬりえ」や「工作キット」があります
その場で工作が楽しめる工房を、29(土)-30(日)にオープン予定です

会場 **さいたま市立大宮図書館 展示スペース**
(大宮区役所1階)



さいたま市大宮区吉敷町 1-124-1
JR大宮駅東口より徒歩約15分

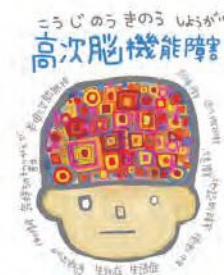


作家

チアキ(細尾ちあき)・NPO 法人ぶるすあるは チアキは精神科の看護師でもあるアーティスト。NPO 法人ぶるすあるはは、精神障がいなどをかかえた親、家族、その子どもたちを、絵本やウェブサイトを通して応援する活動をしています。著書・コンテンツに、家族のこころの病気を子どもに伝える絵本シリーズ(ゆまに書房)、『生きる冒険地図』(学苑社)、『こころとからだコンディションカード』(合同出版)ほか。サイト「子ども情報ステーション」を運営。第2回やなせたかし文化賞・大賞受賞。

思い

イベント開催に至った経緯と想い ぶるすあるはと、さいたま市障害者更生相談センターは、高次脳機能障害をはじめとして、知的障害、聴覚障害に対する理解やサポート、相談窓口等に関する情報発信などに、協働で取り組んでいます。「いろんなきもち、だいじょうぶ」というメッセージを発信し続け、このイベントも4回目の開催となりました。また、楽しみながら学んでいただいたり、新しい発見があるよう、工夫を重ねてまいりました。今回も、このイベントを通して、多くの方々に高次脳機能障害やメンタルヘルスに関する情報を知っていただき、作品が醸し出す安心の空間・ほっとするひと時を感じていただければ幸いです。



さいたま市障害者更生相談センター

おもに18歳以上の身体障害のある方の補装具の判定や障害者手帳の認定、知的障害のある方の療育手帳の判定業務のほか、高次脳機能障害の相談やネットワークづくりに取り組んでいます。



お問い合わせ先

さいたま市高次脳機能障害者支援センター
(さいたま市障害者更生相談センター高次脳機能障害者支援係)
さいたま市大宮区吉敷町1-124-1 大宮区役所4階
Tel 048-646-3125 Fax 048-646-3163
Mail syogaisha-kosei-sodan@city.saitama.lg.jp



さいたま市